

平成 22 年 度

大田ブランド推進協議会

事業計画書

自 平成22年4月 1日
至 平成23年3月31日



未来職人[®]
こだわりの仕事[™]

私たちは「Only Ota Quality」を合言葉に、モノづくりに取り組んでいます。

大田ブランド推進協議会

大田ブランド推進協議会平成22年度事業計画書

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

1 事業方針

大田ブランドの発信については、本推進協議会の活動が重要な役割を担っている。そのため、推進協議会の強固な基盤づくりと積極的なブランド発信活動が必須となっている。

登録企業数が100社を超えたことを受け、本年度においては、登録企業数の拡大はもとより、登録企業に対するブランド活用啓発事業、交流会や視察会の開催による登録企業の企業力強化支援事業の実施を通して、登録企業間の連携強化及び各市場への積極的なPRを重点的に行っていく。

また、大田ブランドの海外PRを図るため、登録企業が海外展開する際に大田ブランドロゴを活用できるよう、タイ以外の海外での商標登録についての研究を継続する。(財)大田区産業振興協会では、平成22年度において、タイ及び中国での商標登録料として約60万円予算計上している。

さらに、平成21年度に引き続き、東京商工会議所大田支部実施のシナジースキーム事業に協力する。

登録企業目標数	110社
---------	------

2 事業計画

事業名及び内容	対象
①登録企業拡大事業 登録企業PRとともに「大田ブランド」を発信する場である各種展示会への登録企業の参加を促すため、出展費を補助する。 ・展示会出展補助(展示会1回につき10,000円を補助。) 100,000円(@10,000×10回) ・資料請求チラシ リニューアル 【区補助金より支出】	登録企業 登録希望企業
②ブランドPR事業 「大田ブランド」の対外的なPR促進のため、各種PRツール等の作成を行う。 ・ポスター・パンフレット等の作成 【区補助金より支出】 大田ブランド推進協議会としてメディアへの情報発信及び各種展示会への出展を通じて「大田ブランド」及び登録企業の事業内容等のPRを行う。 海外を含む各方面からのアクセス数増加を図るため、ホームページコンテンツの多言語化を本年度も継続する。各種展示会への出展については、特に企業間取引が期待できる展示会を選定し、出展する。昨年度開催した大田ブランドPRコンテストも本年も開催し、ブランドPR技術力を磨く。 ・大田ブランド紹介冊子の作成・多言語化 【区補助金より支出】 ・ホームページコンテンツの維持(自動翻訳サービス年間使用料) 【区補助金より支出】 ・各種展示会等への出展 【区補助金より支出】 ・登録企業紹介動画作成 【区補助金より1件42,000円の助成金支出】 ・各種メディアへの情報発信(ホームページの維持管理・メンテナンス等) ・大田ブランドPRコンテスト	登録企業 登録企業 登録企業 登録企業 登録企業

<p>③ブランド活用啓発事業</p> <p>ブランド価値の維持を図るとともに、有効なブランド活用事例を学び、企業PRを図る。 「大田ブランド」を国内外に PR するため、また、登録企業間の連携強化を促進するために共同製作コンペティションを実施する。</p> <p>・セミナー 1回 ・共同製作コンペティションの実施</p>	<p>登録企業 登録企業</p>
<p>④登録企業の企業力強化支援事業</p> <p>登録企業の企業活動をより強化するために、セミナーや視察会を実施する。また、登録企業間及び区外企業との連携強化のため、交流会や意見交換会を行う。</p> <p>・交流会 1回 ・視察会 1回</p>	<p>登録企業・区外企業 登録企業</p>
<p>⑤役員会などの会議運営</p>	<p>役員・各部会委員</p>